

平成29年度

第4回八代市行財政改革推進委員会 会議録
(平成30年2月15日開催)

平成30年2月21日作成

八代市行財政改革推進委員会会長

長谷川 勉

(署名または記名押印)

平成29年度第4回 八代市行財政改革推進委員会会議録

開催日時	平成30年2月15日(木) 午後2時00分～午後2時45分
開催場所	八代市役所仮設庁舎 東棟2階 22号会議室
出席委員	長谷川 勉(会長)、西崎 徳彦(副会長)、川井 健次 徳田 武治 以上4名
欠席委員	坂口 浩昭、澤田 道夫、山中 俊夫、吉住 健一 以上4名
事務局	(企画振興部) 部長 宮村 明彦、政策調整審議員 坂口 孝幸 (企画政策課) 課長 田中 孝、課長補佐 西村 一章、副主幹兼係長 橋口 伸一 主任 萩本 誠子、主任 吉永 昇平 (人事課) 課長補佐 高崎 博文 (財政課) 副主幹兼係長 吉永 千寿 (市民活動政策課) 課長補佐 岩崎 龍一
会議資料	■会議次第 ■資料1 第三次行財政改革大綱(案) ■資料2 第二次八代市行財政改革大綱の検証報告について
公開の状況	公開
傍聴	一般傍聴者：なし 報道機関：なし
議事	1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 議題 (1) 第三次行財政改革大綱(案)について (2) その他 4. 閉 会

■議事進行・発言要旨

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議題

(1) 第三次行財政改革大綱（案）について

(説明)

- ・資料1の第三次行財政改革大綱案は、第3回会議(11月20日開催)後、意見を踏まえて修正(P7~11に市として目指すべき考えをそれぞれ記載)した。その後、1月15日から1月29日までパブリックコメントを実施。結果、意見なしのため、他の箇所の修正はなし。
- ・資料2の第二次行財政改革大綱の検証報告については、第三次行財政改革大綱案を策定する過程で、これまで検討してきた第二次の検証内容を改めて報告書としてまとめたもの。
- ・第二次行財政改革で取り組んだ186項目のうち、154の取組項目が「達成」。
- ・一方、「未達成」となった32項目については、行政組織内部の課題解決に向けた取組として、課題の共有ができず、その優先順位が下位に位置づけられたこと、先進自治体の事例について効果検証を行った結果、制度の是非まで決定に至らなかったなどの理由により、未達成となっている。
- ・今後の方向性については、これまでの行財政改革の取組である「量的改革」を基本として、第二次行財政改革で推し進めてきた「質的改革」について、さらに強化・継続して推進していく。また、未達成の取組項目についても、社会情勢の変化等を踏まえて見直し、引き続き取り組む。

(質疑応答)

委員：資料2に、第二次行財政改革の達成状況が82.8%とあるが、この第二次行財政改革実施計画を策定した時点で、市としては100%の達成を目指して取り組んできたのか。これからの「第三次行財政改革大綱」についても、100%の達成を目指すのか、市としてどのような姿勢で臨むのか、考えを尋ねたい。

事務局：市としては、常に100%を目指して取り組んでいるが、計画の期間が長い中で、予期せぬ社会情勢の変化等により、当初有益と考えていた取組みが、すぐわなくなってきたという点もあった。第三次行財政改革についても、第二次と同様、実施計画を策定し、スケジュールや達成目標を設ける予定であり、100%達成を目指して取り組んでいく。

委員：達成率82.8%というのは、市として合格点という評価なのか。それとも、まだまだ未達成があるため、取組みが不十分だったと考えるか。

事務局：未達成項目の内容を見ると、「行政運営力の向上」に含まれる行政戦略、財政戦略といった、内部的な改革を目指す取組みに多く残っているという結果になっている。自らを改革するという部分に未達成が多いという状況であり、改革が十分であったとは認識していない。未達成項目についても、内容を見直し、第三次の行財政改革で引き続き取り組んでいくという認識で進めていきたいと考えている。

会長 : これまで多面的な意見をいただいたが、他になければ、今後細かな修正がある場合、確認については会長である私に一任していただき、第三次八代市行財政改革大綱案として、市長に答申したいと思っているが、よろしいか。

(委員一同了承)

(2) その他

特になし。

以 上